

日本フロアホッケー連盟設立 20 周年記念
第20回 全日本フロアホッケー競技大会
第12回 関東甲信越フロアホッケー競技大会

報 告 書



2025年6月13日(金)・14日(土)
ホワイトリング(長野市真島総合スポーツアリーナ)



特定非営利活動法人日本フロアホッケー連盟
長野県フロアホッケー連盟

【大会開催趣旨】

スペシャルオリンピックスから生まれたフロアホッケーの普及啓発、競技力の向上を図るため、多くの人が参加でき、共に楽しめる競技会を開催する。もって連盟設立の趣旨であるフロアホッケー競技を通じて、障がいの有無、性別、年齢等を超えた誰にでも住みやすい社会の創造を推進する。

目次

ごあいさつ	1
大会概要	4
来賓	8
実行委員会・組織図	9
スタッフ・ボランティア	11
競技日程	14
競技結果	15
参加チーム	18
参加チームの感想	21
ポスター・新聞掲載	29
フロアホッケー新聞	31
協賛各社	

【ごあいさつ】

6月14日、長野市ホワイトリングで開催された「第20回全日本フロアホッケー競技大会」。20回目の節目の大会は関東甲信越大会との同時開催でしたが、梅雨の真っ只中にも関わらず、朝には雨が上がっていたのが嬉しかったですね。

フロアホッケーの故郷、長野での大会が歓迎されている気がしました。善光寺の御利益かな。そして会場に入ると、協賛企業のたくさんの横断幕に包まれていて、どれだけ多くの方々に支えられているかが分かって胸いっぱいになりました。20年前、細川佳代子さんの「性別や年齢、障がいがある無しに関係なく誰もが一緒に楽しめるスポーツを」という理念を、強く優しく受け継いでいると感じたのです。信濃毎日新聞社の社長の小坂壯太郎さんがステキなご挨拶をされ、21チームの参加者、関係者やボランティアの皆さんの中のやる気が溢っていました。

さあ～いよいよスタート！午前中のクラス分けゲームの後、決勝リーグ戦はグループAからグループGまで3チームずつ7ブロックに分かれて熱戦が繰り広げられました。参加者全員が表彰台に上がりましたよ。おめでとうございます。特にホワイトシュリンプス（富山）が強かった～。白エビのカルシウムパワーかもしれません。皆さん、日頃の練習の成果を出し切りましたね。楽しい時間を支えてくださった関係者、ボランティアの皆さん、本当にありがとうございました。

さて、今年6月13日、改正スポーツ基本法が成立。スポーツの推進は、長寿社会や共生社会の実現に資するよう定められました。また、障害の有無にかかわらず、スポーツに親しむことのできる機会の確保も明文化されました。これはフロアホッケーをもっと盛んにすることで実現できます！この機会に全国障害者スポーツ大会にオープン競技として採用されることも目標にしたいと思います。

これからも、一緒に元気に歩んでいきましょう。

第20回全日本フロアホッケー競技大会

第12回関東甲信越フロアホッケー競技大会 大会長

特定非営利活動法人日本フロアホッケー連盟 理事長

増田 明美



日本フロアホッケー連盟設立 20 周年を記念して、第 20 回全日本フロアホッケー競技大会・第 12 回関東甲信越フロアホッケー競技大会を、多くの皆様のご支援とご協力のもと大成功裏に終えることができました。心から厚く感謝申し上げます、ありがとうございました。

今大会は県内外から 21 チーム 400 人余が、フロアホッケーの聖地である長野市ホワイトリングに集い、7 ディビジョンの各コートでは、楽しむ中でも真剣さが伝わる熱戦が繰り広げられゴールの瞬間など観戦にも熱が入りました。アスリート、コーチ、観客、スタッフ、ボランティアすべての人たちがこの競技を通じて、多様性を認め合うインクルーシブな気持ちが溢れました。今後もフロアホッケーの体験会や大会の開催により参加者を増やし、インクルージョン社会の更なる成長を目指してまいりましょう。

結びに本大会実行委員会の構成団体としてお力添えいただきましたスポーツ庁・長野県・長野市様ほか、ご後援・ご協力をいただきました皆様、ご協賛のスポンサー各社様に心から厚く感謝御礼申し上げます。特にエフピコ様・信濃毎日新聞社様はじめ諸団体各位、開催までの準備運営を担ってきたスタッフ・ボランティアの皆様に御礼申し上げご挨拶いたします。

また来年、皆さんと元気にお会いできることを楽しみにしています。

レッツ・エンジョイ・フロアホッケー！

第20回全日本フロアホッケー競技大会
第12回関東甲信越フロアホッケー競技大会 副大会長
長野県フロアホッケー連盟 会長
若麻績 享則



第20回全日本フロアホッケー競技大会・第12回関東甲信越フロアホッケー競技大会が、フロアホッケーの聖地ホワイトリングで無事開催できましたことに、心から御礼を申し上げます。

日本フロアホッケー連盟設立20周年を記念した全日本大会、長野市での開催は2010年以来15年ぶりでした。大会長の増田明美さんの笑顔あふれる選手達との触れ合いもあり、みんなが優しい気持ちで一日を過ごすことができました。

参加をいただいた、21チームの選手、コーチの皆さん、主管いただいた長野県フロアホッケー連盟をはじめとするスタッフ・ボランティアの皆さん、そして熱い声援をいただいたご家族、友人の皆さん、すべての皆さんに心から感謝いたします。

得点の度に湧き上がる大きな歓声と笑顔、試合に負けても健闘を讃え合うチームメイト、障害の有無・年齢・性別など、さまざまな違いを乗り越えて、まさしくインクルージョンの輪がコートいっぱいに広がっていました。

今年の最優秀チーム賞（信濃毎日新聞社杯）は、岐阜県から参加いただいた「ギフナンデス！」に贈りました。抜群の得点力を発揮し、その得点を障害のある選手も含め多くの選手が上げていたこと、ペナルティがほとんどないフェアプレー、チーム一丸となったプレーは見事でした。

日本フロアホッケー連盟コラボ企画「ゆうきのつばさ art project」も大会に華を添えていただきました。グランプリ作品に輝いたカルロス速人さんのホワイトリングと選手達は、フロアホッケーが心から好きなんだと感じる素敵な作品でした。

ケガなく笑顔で大会終えられたことに、改めて選手及び大会関係者の皆様に御礼を申し上げます。

来年もまた長野の地でみんなの笑顔に会えることを楽しみにしています。

第20回全日本フロアホッケー競技大会
第12回関東甲信越フロアホッケー競技大会 実行委員長

長田 泰明



【開催要項】

1 大会の名称

第 20 回全日本フロアホッケー競技大会

第 12 回関東甲信越フロアホッケー競技大会

<特定非営利活動法人日本フロアホッケー連盟認定 Class A 及び ClassB 大会>

2 開催趣旨

日本フロアホッケー連盟は、フロアホッケーを通して、障がいの有無、年齢、性別等を超えて、すべての人がその人らしく生き活きと命を輝かせて生きることができるインクルージョン社会を創造することを目的に 2005 年に設立されました。

わたしたちは、2025 年に設立 20 周年を迎えるこの節目に、フロアホッケーがユニバーサルスポーツとして更に貢献することを改めて認識するとともに、国内に向けて発信するため、「設立 20 周年記念」の冠を使用して、フロアホッケーの聖地である木下トリンギングにおいて、全日本及び関東甲信越競技大会を合同で開催します。

3 主催

特定非営利活動法人日本フロアホッケー連盟、長野県フロアホッケー連盟

4 運営

第 20 回全日本フロアホッケー競技大会・第 12 回関東甲信越フロアホッkee競技大会実行委員会

*構成団体：特定非営利活動法人日本フロアホッkee連盟、株式会社エフピコ、信濃毎日新聞社、一般社団法人長野県医師会、一般社団法人長野県歯科医師会、公益社団法人長野県柔道整復師会、公益社団法人長野県看護協会、CS ネットワーク長野、ゆうきのつばさイベント実行委員会、松本障がい者スポーツ応援団

5 後援

スポーツ庁、長野県、長野県教育委員会、長野市、長野市教育委員会、社会福祉法人長野県社会福祉協議会、公益財団法人スペシャルオリンピックス日本、NHK長野放送局、SBC 信越放送、NBS 長野放送、TSB テレビ信州、abn 長野朝日放送、INC 長野ケーブルテレビ、ソニー生命保険株式会社長野支社、熊本県フロアホッkee連盟、大分県フロアホッkee連盟、東京都フロアホッkee連盟

6 協賛団体・企業（五十音順）

イオンリテール株式会社、オタフクソース株式会社、株式会社シユーマート、スーパースポーツゼビオ長野南高田店、株式会社ダスキン、ツネイシホールディングス株式会社、株式会社朋ジェース・ピー、公益財団法人ながの観光コンベンションビューロー、NASCO 株式会社、日本食研株式会社、日本マクドナルド株式会社、日本マクドナルドフランチャイジー クオリティフーズ株式会社、ホーコス株式会社、ホクト株式会社、三井住友海上火災保険株式会社、公益財団法人村石スポーツ振興財団、洋服の青山

7 期日

2025年6月13日（金）

「次世代に繋げるフロアホッケーの進化を考える」検討委員会

6月14日（土）競技

8 会場

長野市真島総合スポーツアリーナ（ホワイトリング） メインアリーナ

9 実施競技種別

フロアホッケー競技会 一般の部

10 日程

【6月13日（金）】

9:00～ 大会準備

15:00～ 「次世代に繋げるフロアホッケーの進化を考える」検討委員会

【6月14日（土）】

8:15～ チーム受付

8:40～ 監督会議

9:00～ 開会式

9:45～ 競技開始

16:15～ 表彰式、閉会式

11 競技参加チーム数

21 チーム

12 参加資格

(1)日本フロアホッケー連盟に登録する選手・監督・コーチで構成されるチームで、過去に日本フロアホッケー連盟が規定するClassB以上の大会、日本フロアホッケー連盟（支部を含む）主催の交流戦、体験会等に参加経験があること。

(2)選手登録・ベンチ入りは11名以上16名以内とする。

(3)同一の所属母体からの出場チームは原則的に2チーム以内とする。ただし、実行委員会が参加を認めた場合はこの限りではない。

(4)ベンチ入りする選手・監督・コーチ・チームサポーターは他のチームとの兼任はできない。

13 ディビジョンング

チームの過去に参加した大会成績、体験会のスキル及び自己申告等に基づいて、大会実行委員会で仮ディビジョンング（クラス分け）を行い、大会当日のクラシフィケーション試合（ディビジョンングのための試合：3ライン）により、ディビジョンを確定する。

14 競技規則

日本フロアホッケー連盟が定める本大会ルールにより行う。

15 コート

日本フロアホッケー連盟公認のバウンダリーボード（ウレタン製）を使用する。

16 競技用具

試合で使用する用具（スティック、ヘルメット、手袋、レガース、シンガード等）及びユニフォームは、参加者が用意する。

17 登録料

日本フロアホッキー連盟の競技者登録規程に基づき、本大会に出場する競技者（選手・監督及びコーチ）は、本連盟で規定する方法により競技者登録及び下表の登録料を納付すること。（チームサポーターは含まない）

種 別	年 額
競技者（中学生以上、ベンチ入りする選手・監督・コーチ）	1,500 円

18 参加料

(1) 1 チーム当たり 5,000 円

(2) 選手及びベンチ入りする監督・コーチ・チームサポーター 1 名当たり 1,000 円

19 表彰

(1) 選手ディビジョン表彰

各ディビジョンすべてのチームに表彰状、ベンチ入りした者全員にピンバッジを授与

(2) 最優秀チーム賞

各ディビジョンの 1 位のチームから最優秀チームを決定し、「信濃毎日新聞社杯」を授与

20 交通費、宿泊費、食事代

会場までの交通費・宿泊費、食事代は、チーム（個人）が負担する。

21 参加申込方法

(1) 日本フロアホッキー連盟ホームページの大会参加フォームから申し込む。

(2) 参加申し込みチーム数が下記地区のクオータを超える場合には、実行委員会が連盟支部・チーム所属団体と協議して参加チームを選抜する。

<クオータ>

地区	東北・ 北海道	関東・ 甲信越・中部	近畿・ 中国・四国	九州	エフピコ	合計
一般の部	1 チーム	11 チーム	2 チーム	1 チーム	6 チーム	21 チーム

22 申込期間

2025年3月17日（月）～4月15日（火）

23 申込み・問合せ先

特定非営利活動法人日本フロアホッケー連盟 東京本部

〒163-6035 東京都新宿区西新宿6丁目8番1号 新宿オーフタワー35F

電話：03-5325-7802

ホームページ：<http://w2.avis.ne.jp/~fhjapan/> の大会参加申し込みフォーム



【来賓】

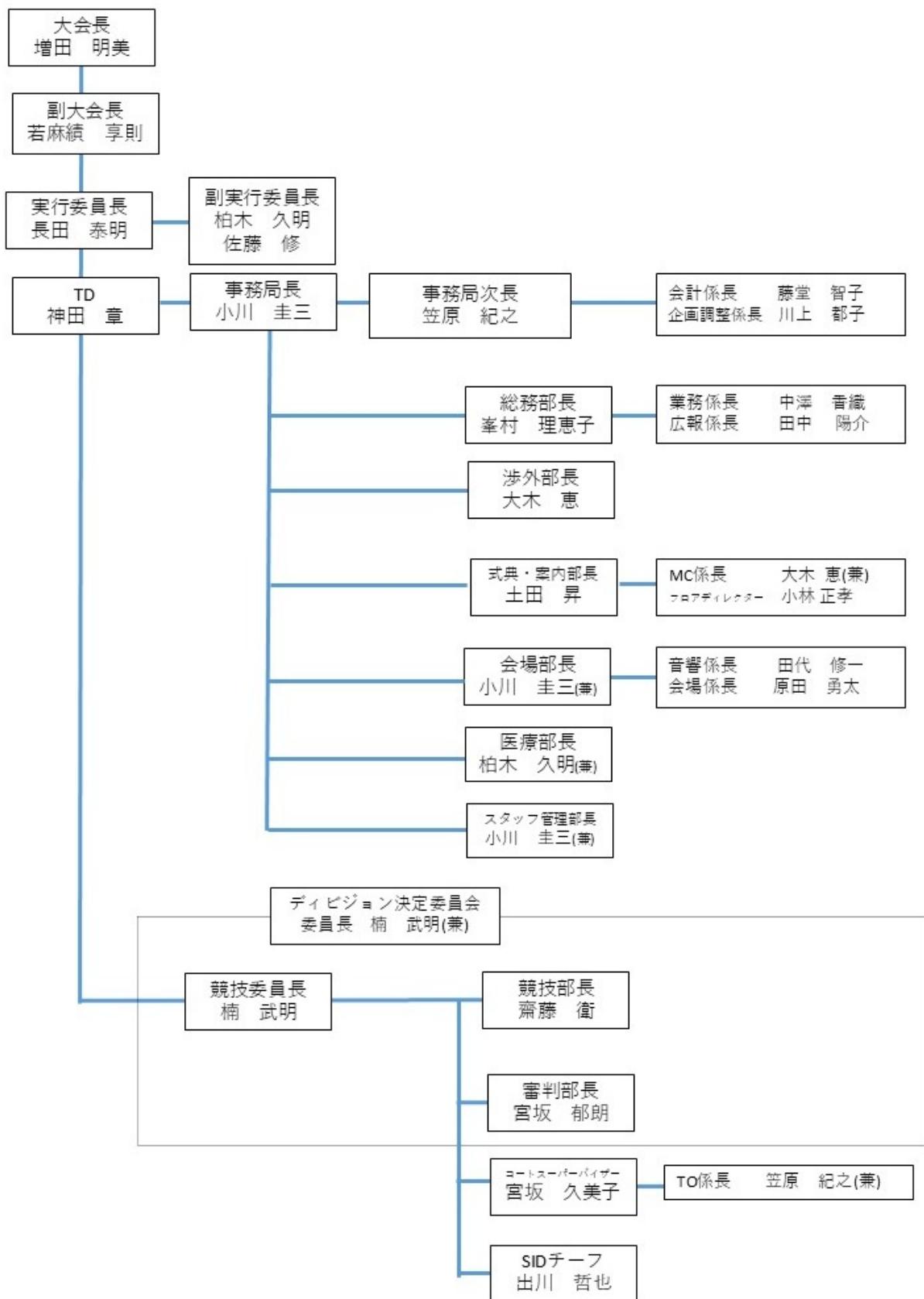
(順不同・敬称略)

小坂 壮太郎	信濃毎日新聞社 代表取締役社長
小松 裕	元衆議院議員 長野県フロアホッケー連盟 顧問
井澤 克行	長野県観光スポーツ部スポーツ振興課 課長
鶴田 恵市	長野県教育委員会特別支援教育課 主任指導主事
小林 真二	長野市スポーツ部 部長
且田 久雄	エフピコ愛パック株式会社 代表取締役社長
佐藤 ゆり子	長野県障がい者福祉センター 所長
藤原 昭	長野市障害者スポーツ協会 事務局長
花村 健一	公益財団法人ながの観光コンベンションビューロー コンベンション部 部長
岸田 大輔	スペシャルオリンピックス日本 SON フロアホッケー部会長
穂満 将継	ソニー生命保険株式会社長野支社 支社長
坂井 勝則	イオン須坂店 店長
霜田 清	株式会社シユーマート 代表取締役社長
古海 奈央	日本マクドナルド株式会社 東日本地区本部 営業推進部 マネージャー
中村 友厚	日本マクドナルド株式会社 東日本地区本部 営業推進部 コンサルタント
箱山 暉子	日本マクドナルドフランチャイジー クオリティフーズ株式会社 マクドナルド上田バイパス店 店長
千野 敬子	ソフトバンク株式会社 CSR 本部 関東・甲信担当 参与
東谷 昭秀	ソフトバンク株式会社 CSR 本部 CSR 企画 2 部 部長
金沢 敦志	長野市議会議員 日本フロアホッケー連盟 監事
坂本 正	熊本県フロアホッケー連盟 会長

【実行委員会】

役職名	氏 名	所 属
大会長	増田 明美	日本フロアホッケー連盟 理事長
副大会長	若麻績 享則	長野県フロアホッケー連盟 会長
実行委員長	長田 泰明	信濃毎日新聞社 事業局長
副実行委員長 兼 医療部長	柏木 久明	長野県フロアホッケー連盟 副会長
副実行委員長	佐藤 修	日本フロアホッケー連盟 事務局涉外担当次長
テクニカル ディレクター	神田 章	日本フロアホッケー連盟 常務理事
事務局長 兼 会場部長 兼 スタッフ管理部長	小川 圭三	長野県フロアホッケー連盟 理事・事務局長
事務局次長 兼 TO係長	笠原 紀之	日本フロアホッケー連盟 理事・事務局次長
会計係長	藤堂 智子	長野県フロアホッケー連盟 理事
企画調整係長	川上 都子	松本フロアホッケークラブ(M-ya!-echoes)
総務部長	峯村 理恵子	個人
業務係長	中澤 香織	個人
広報係長	田中 陽介	信濃毎日新聞社事業局
涉外部長 兼 MC係長	大木 恵	ゆうきのつばさイベント実行委員会 代表
式典・案内部長	土田 昇	CSネットワーク長野
フロアディレクター	小林 正孝	CSネットワーク長野
音響係長	田代 修一	ゆうきのつばさイベント実行委員会 ディレクター
会場係長	原田 勇太	個人
競技委員長	楠 武明	長野県フロアホッケー連盟 理事・事務局次長
競技部長	齋藤 衛	日本フロアホッケー連盟
審判部長	宮坂 郁朗	長野県フロアホッケー連盟 理事
コートスーパー バイザー	宮坂 久美子	長野県フロアホッケー連盟 理事
SIDチーフ	出川 哲也	長野県フロアホッケー連盟 理事

【組織図】



【スタッフ・ボランティア】

(順不同・敬称略)

氏名	所属	担当
安部 尚哉	大分県フロアホッケー連盟	レフェリー
高野 康	きさらぎジュニア	レフェリー
小川 智敬	SON 東京	レフェリー
大西 直人	エフピコ愛パック株式会社	レフェリー
近藤 洋昭	エフピコ愛パック株式会社	レフェリー
中村 広太郎	エフピコダックス株式会社	レフェリー
笠原 恒彦	長野県フロアホッケー連盟	レフェリー
小川 健太	長野県フロアホッケー連盟	レフェリー
星野 敦子	SON 福岡	コートスーパーバイザー
白鳥 葉子	長野県フロアホッケー連盟	テーブルオフィシャル
小林 大起	ソニー生命保険株式会社 長野支社	テーブルオフィシャル
小林 明弘	ソニー生命保険株式会社 長野支社	テーブルオフィシャル
木田 正広	ソニー生命保険株式会社 長野支社	テーブルオフィシャル
長沼 徹	ソニー生命保険株式会社 長野支社	テーブルオフィシャル
保科 亮	ソニー生命保険株式会社 長野支社	テーブルオフィシャル
篠崎 公治	ソニー生命保険株式会社 長野支社	テーブルオフィシャル
高木 慎	ソニー生命保険株式会社 長野支社	テーブルオフィシャル
芳川 啓吾	ソニー生命保険株式会社 長野支社	テーブルオフィシャル
進藤 英樹	ソニー生命保険株式会社 長野支社	テーブルオフィシャル
山本 敏史	ソニー生命保険株式会社 長野支社	テーブルオフィシャル
茶嶋 宏明	ソニー生命保険株式会社 長野支社	テーブルオフィシャル
櫻井 亮介	ソニー生命保険株式会社 長野支社	テーブルオフィシャル
室川 倫人	ソニー生命保険株式会社 長野支社	テーブルオフィシャル
黒田 泰斗	ソニー生命保険株式会社 長野支社	テーブルオフィシャル
増野 将之	ソニー生命保険株式会社 長野支社	テーブルオフィシャル
松永 聖花	ソニー生命保険株式会社 長野支社	テーブルオフィシャル
川上 恵梨香	エフピコダックス(株)茨城選別工場	テーブルオフィシャル
花見 正子	エフピコダックス(株)茨城選別工場	テーブルオフィシャル
鹿久保 奈津美	エフピコダックス(株)茨城選別工場	テーブルオフィシャル
堀江 姫奈	信州大学教育学部	テーブルオフィシャル
西村 公子	株式会社エフピコ	テーブルオフィシャル
野島 英通	株式会社エフピコ	テーブルオフィシャル
倉本 英人	株式会社エフピコ	テーブルオフィシャル
田中 健太	株式会社エフピコ	テーブルオフィシャル
圓川 耀	株式会社エフピコ	テーブルオフィシャル

氏名	所属	担当
ジョ レイリ	株式会社エフピコ	テーブルオフィシャル
コウ ユチ	株式会社エフピコ	テーブルオフィシャル
瀬尾 憲弘	株式会社エフピコ	テーブルオフィシャル
名田 成子	株式会社エフピコ	テーブルオフィシャル
貞野 幸雄	株式会社エフピコ	テーブルオフィシャル
渡辺 那由多	株式会社エフピコ	テーブルオフィシャル
福重 宏敏	エフピコ商事株式会社	テーブルオフィシャル
曾根原 健人	ソニー生命保険株式会社 長野支社	スポーツインフォメーションデスク
林 哲平	ソニー生命保険株式会社 長野支社	スポーツインフォメーションデスク
町田 孝光	ソニー生命保険株式会社 長野支社	スポーツインフォメーションデスク
田子 将一	ソニー生命保険株式会社 長野支社	スポーツインフォメーションデスク
森澤 美穂	長野保健医療大学保健科学部	MC
森田 夏佳	長野保健医療大学保健科学部	MC
高橋 芳子	CS ネットワーク長野	受付・表彰式
綿貫 万喜子	CS ネットワーク長野	受付・表彰式
土田 春子	CS ネットワーク長野	受付・表彰式
高野 克枝	CS ネットワーク長野	受付・表彰式
浅井 茂	CS ネットワーク長野	受付・表彰式
市川 真一	CS ネットワーク長野	受付・表彰式
真島 亜沙花	CS ネットワーク長野	受付・表彰式
佐藤 小百合	CS ネットワーク長野	受付・表彰式
宮島 利恵子	CS ネットワーク長野	受付・表彰式
大西 ミヨコ	CS ネットワーク長野	受付・表彰式
鷹野 静江	CS ネットワーク長野	受付・表彰式
長田 久司	個人	撮影
中村 佑佳	長野県看護協会	医療
西野 由香	長野県看護協会	医療
高原 義勝	長野県柔道整復師会	医療
喜友名 蓮	信州大学教育学部	会場準備
佐藤 奏太	信州大学教育学部	会場準備
板垣 諒	信州大学教育学部	会場準備
堀川 夏名	信州大学教育学部	会場準備
小保方 咲英	信州大学教育学部	会場準備
水上 優夏	信州大学教育学部	会場準備
山登 韶季	信州大学教育学部	会場準備



ボランティアさんから寄せられた感想

ボランティア証明書を頂き、ありがとうございます。大きな大会でのMCは自分自身非常に貴重な経験となりました。来年もぜひ参加させていただきたいと考えています。また、プレーも参加したいと思っております。

【競技日程】

8:15～	チーム（選手団）受付
8:40～	監督・コーチ会議（Iコートにて）
9:00～	開会式

	第Ⅰコート	第Ⅱコート	第Ⅲコート	第Ⅳコート
9:45	Div-1 昭和女子大学 - TOKKIES 0 4	Div-2 湘南シーガル - アンサンブル 0 1	Div-3 KAAC イエロー - どーなっつ 3 0	Div-4 ホワイト シュリンプス - Goshitai Jr. 3 2
10:15	Div-5 Heartful M-ya!-ehoes - TOKKIES 1 2	Div-6 TWCイエロー - アンサンブル 1 2	Div-7 エフピコ茨城 ユニオンズ - どーなっつ 1 2	Div-8 KAACレッド - どんぐり エース 3 0
10:45	Div-9 どんぐり タワー - エフピコ 八王子 0 7	Div-10 ギフナンデス! - どんぐり ツリー 1 0	Div-11 M-ya!-ehoes with Goshitai - エフピコ茨城 nevers 1 1	Div-12 TWCホワイト - エフピコ東京 ピンクパンサーズ 0 0
11:15	ディビジョン決定ミーティング			
11:45	A-① ホワイト シュリンプス - KAACレッド 4 0	B-① Goshitai Jr. - どんぐり エース 3 5	C-① TOKKIES - アンサンブル 5 3	D-① 昭和女子大学 - 湘南シーガル 2 3
12:30	E-① Heartful M-ya!-ehoes - TWCイエロー 10 0	F-① エフピコ茨城 ユニオンズ - ギフナンデス! 1 6	G-① M-ya!-ehoes with Goshitai - どんぐり ツリー 1 1	
13:15	A-② KAACレッド - TWCホワイト 2 1	B-② どんぐり エース - エフピコ東京 ピンクパンサーズ 6 0	C-② アンサンブル - KAAC イエロー 4 5	D-② 湘南シーガル - どーなっつ 1 2
14:00	E-② TWCイエロー - エフピコ 八王子 1 6	F-② ギフナンデス! - どんぐり タワー 7 0	G-② どんぐり ツリー - エフピコ茨城 nevers 1 0	
14:45	A-② ホワイト シュリンプス - TWCホワイト 4 1	B-② Goshitai Jr. - エフピコ東京 ピンクパンサーズ 4 2	C-② TOKKIES - KAAC イエロー 2 3	D-② 昭和女子大学 - どーなっつ 0 5
15:30	E-② Heartful M-ya!-ehoes - エフピコ 八王子 4 0	F-② エフピコ茨城 ユニオンズ - どんぐり タワー 3 1	G-② M-ya!-ehoes with Goshitai - エフピコ茨城 nevers 7 4	
16:15	表彰式・閉会式			

【競技結果】

ディビジョンA

優 勝 ホワイトシュリンプス (富山大学)

準優勝 KAAC レッド (KAAC)

第3位 TWC・ホワイト (SON・東京)

	ホワイト シュリンプス	KAACレッド	TWCホワイト	勝	負	分	ポイント	得失点	順位
ホワイト シュリンプス		4 - 0 ○	4 - 1 ○	2	0	0	6	+ 7	1
KAACレッド	0 - 4 ×		2 - 1 ○	1	1	0	3	-3	2
TWCホワイト	1 - 4 ×	1 - 2 ×		0	2	0	0	-4	3

ディビジョンB

優 勝 どんぐり エース (きさらぎジュニア)

準優勝 Goshotai Jr. (長野県フロアホッケー連盟)

第3位 エフピコ東京ピンクパンサーズ (株式会社エフピコ)

	Goshotai Jr.	どんぐりエース	エフピコ東京 ピンク パンサーズ	勝	負	分	ポイント	得失点	順位
Goshotai Jr.		3 - 5 ×	4 - 2 ○	1	1	0	3	±0	2
どんぐりエース	5 - 3 ○		6 - 0 ○	2	0	0	6	+ 8	1
エフピコ東京 ピンク パンサーズ	2 - 4 ×	0 - 6 ×		0	2	0	0	-8	3

ディビジョンC

優 勝 KAAC イエロー (KAAC)

準優勝 TOKKIES (SON・新潟)

第3位 アンサンブル (社会福祉法人アンサンブル会)

	TOKKIES	アンサンブル	KAACイエロー	勝	負	分	ポイント	得失点	順位
TOKKIES		5 - 3 ○	2 - 3 ×	1	1	0	3	+ 1	2
アンサンブル	3 - 5 ×		4 - 5 ×	0	2	0	0	-3	3
KAACイエロー	3 - 2 ○	5 - 4 ○		2	0	0	6	+ 2	1

ディビジョンD

優 勝 どーなっつ (どーなっつ)

準優勝 湘南シーガル (湘南シーガル)

第3位 昭和女子大学 (昭和女子大学)

	昭和女子大学	湘南シーガル	どーなっつ	勝	負	分	ポイント	得失点	順位
昭和女子大学		2 - 3 ×	0 - 5 ×	0	2	0	0	-6	3
湘南シーガル	3 - 2 ○		1 - 2 ×	1	1	0	3	±0	2
どーなっつ	5 - 0 ○	2 - 1 ○		2	0	0	6	+ 6	1

ディビジョンE

優 勝 Heartful M-ya!-echoes

(松本障がい者スポーツ応援団//ハートフル松本/長野ゴシ隊)

準優勝 エフピコハ王子 (社会福祉法人落の会 ぽぶらハ王子)

第3位 TWC・イエロー (SON・東京)

	Heartful M-ya!-echoes	TWCイエロー	エフピコハ王子	勝	負	分	ポイント	得失点	順位
Heartful M-ya!-echoes		10 - 0 ○	4 - 0 ○	2	0	0	6	+ 14	1
TWCイエロー	0 - 10 ×		1 - 6 ×	0	2	0	0	-15	3
エフピコハ王子	0 - 4 ×	6 - 1 ○		1	1	0	3	+ 1	2

ディビジョンF

優 勝 ギフナンデス！ (エフピコフロアホッケークラブ中部)

準優勝 エフピコ茨城ユニオンズ (エフピコフロアホッケークラブ茨城)

第3位 どんぐり タワー (きさらぎジュニア)

	エフピコ茨城 ユニオンズ	ギフナンデス！	どんぐりタワー	勝	負	分	ポイント	得失点	順位
エフピコ茨城 ユニオンズ		1 - 6 ×	3 - 1 ○	1	1	0	3	-3	2
ギフナンデス！	6 - 1 ○		7 - 0 ○	2	0	0	6	+ 12	1
どんぐりタワー	1 - 3 ×	0 - 7 ×		0	2	0	0	-9	3

ディビジョンG

優 勝 M-ya ! -echoes with Goshitai (松本障がい者スポーツ応援団/長野ゴシ隊)

準優勝 どんぐり ツリー (きさらぎジュニア)

第3位 エフピコ茨城 nevers (エフピコフロアホッケークラブ茨城)

	M-ya!-echoes with Goshitai	どんぐりツリー	エフピコ茨城 nevers	勝	負	分	ポイント	得失点	順位
M-ya!-echoes with Goshitai		1 - 1 △	7 - 4 ○	1	0	1	4	+ 3	1
どんぐりツリー	1 - 1 △		1 - 0 ○	1	0	1	4	+ 1	2
エフピコ茨城 nevers	4 - 7 ×	0 - 1 ×		0	2	0	0	-4	3

信濃毎日新聞杯（最優秀チーム賞）

ギフナンデス



【参加チーム】

エフピコ茨城ユニオンズ（エフピコフロアホッケークラブ 茨城）



エフピコ茨城 nevers（エフピコフロアホッケークラブ 茨城）



エフピコ東京ピンクパンサーズ（株式会社エフピコ）



どんぐり エース（きさらぎジュニア）



どんぐり タワー（きさらぎジュニア）



どんぐり ツリー（きさらぎジュニア）



ホワイトシュリンプス（富山大学）



湘南シーガル（湘南シーガル）



どーなっつ（どーなっつ）



KAAC レッド (KAAC)



KAAC イエロー (KAAC)



昭和女子大学（昭和女子大学）



TWC・ホワイト (SON・東京)



TWC・イエロー (SON・東京)



TOKKIES (SON・新潟)



アンサンブル (社会福祉法人アンサンブル)



ギフナンデス！ (エピコフロアホッケークラブ 中部)



エピコハ王子 (社会福祉法人落の会 ぽぶらハ王子)



Heartful M-ya!-echoes (松本障がい者スポーツ応援団
/ハートフル松本/長野ゴシ隊)



M-ya ! -echoes with Goshitai
(松本障がい者スポーツ応援団/長野ゴシ隊)



Goshitai Jr. (長野県フロアホッケー連盟)



【参加チームの感想】

第 20 回全日本フロアーホッケー競技大会
第 12 回関東甲信越フロアーホッケー競技大会に参加して

エフピコ東京ピンクパンサーズ

伊藤 優希

初めてフロアーホッケー競技大会に参加しました。

参加が決まってからは、毎日がわくわく気分でどうしようも無かったです。

実際にフロアーホッケーをやってみたら、難しく、なかなか点を取る事が出来ませんでしたが皆さんと一緒に楽しく体を動かすことが出来たのでとても良かったです。

最後に 3 位ではありましたがメダルをもらえた事が本当にうれしく思います。

少しづつですが練習をしてもっと上手になり、フロアーホッケー競技大会に参加し、楽しみたいと思います。

「第20回全日本フロアホッケー競技大会」ならびに「第12回関東甲信越フロアホッケー競技大会」に参加させていただき、誠にありがとうございました。大会の開催にご尽力いただいた関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。

おかげさまで、昨年に引き続きディビジョンAで優勝することができ、大変嬉しい結果となりました。日々の練習の成果を発揮できたことを、チーム一同喜んでおります。今後も気を引き締めて練習に励み、次の大会でも良い結果を残せるよう努めてまいります。

なお、今年度は秋の東京での大会が開催されないとのこと、今回が私たちにとって今年度唯一の大会となりました。そのような貴重な機会に結果を残すことができ、非常に光栄に思っております。

地方のチームにとって、他チームとの交流はよい刺激であり、大変貴重な経験です。今後、大会に限らず、交流練習会などの機会を設けていただけましたら幸いです。

改めまして、本大会に携わってくださったすべての皆様に、心より御礼申し上げます。

ホワイトシュリンプス

湘南シーガル

アスリート、サポーター、応援皆さん楽しく参加出来ました。ありがとうございました。

吉濱昌彦さん

チームワークで勝てたのが、良かったと思います。負けたのは、悔しいですが、いい試合ができたので、日頃の練習が試合でも活かせたと思います。楽しかったです。

荻田美香さん

*第一試合で【今日から(今日は?)このルールです。】と言われたものが、第二試合では 以前のものに戻っていたので、ルールの変更はしない か事前連絡の上変更にしてほしい。

*大変だとは思いますが

タイムスケジュールの遅れは 遠方からの参加チームは影響が大きいので なくしてほしい。

*チームの人数がギリギリなので TOを運営側でやって頂けて助かりました。

水野速人さん

☆チームの皆と、ゴールを目指して頑張りました。

☆イラストがポスターになって、皆さんの中へ表彰されたことが嬉しかったです！

水野麻由さん

☆新しいチームも増えて盛大な大会になり、熱戦も見られて勉強にもなりました。

☆個人的にも久々アスリート参加できて嬉しかった

佐藤敦子さん、

大会の準備撤収、いつもありがとうございます。

※健常の方の参加が増え、スピードがあり、とても勉強になりました。もっと練習して上達したいとアスリートも言っております。

※お弁当はとても美味しかったです。

※閉会式に参加したかったのですが、帰りの新幹線に、間に合わないため、途中退席致しました。タクシーを事前予約したのですが、台数が間に合わず、フリーのタクシーが来て、ぎりぎり間に合ったため、時間、タクシーの手配など何かいい方法はないでしょうか。

南谷さん

充分に楽しませて頂きました。ありがとうございました。

試合はどれも一点差で痺れましたね😊いい試合でした。

攻めに守りに、皆それぞれいい仕事をしていたと思います。

奥泉さん

※準備、後片付けいつもお世話様です。前日は無理でも、当日の後片付けはお手伝いできると思います。TOの募集のような募集はないのでしょうか？今回はTOは登録はさせて頂きましたがしなくてよくなりとても気が楽になりました。

※会場が公共交通が使えない場所にあるので、長野駅送迎とか、連盟によるタクシーの一括予約とかあるととても助かります。

※試合はアスリート、サポーター共に充分に楽しみました。

※開会式、表彰式、閉会式が少し長すぎる気がしました。

荻田剛士さん

※ホイッスルが同じ音なので他のコートで鳴ったのに聞き分けられず味方も相手も動きが止まってしまうから音を変えて欲しいです。

※スケジュール通りに進行して欲しいです。

藤田典子さん

いつも皆さんに段取り良くおこなって頂いてスムーズに一日、大会が終わりました。審判の方、TOの方、会場設置の方、大会進行の方とてもありがとうございます。

希望を言えば開会式や閉会式があともう少しでいいので短いといいなと思います。

フロアホッケーとの出会いは 11 年前

息子が高校 1 年生の時、休日の余暇活動のつもりで見学会に参加したのが始まりでした。

練習しているアスリート達の楽しそうな笑顔や一所懸命な姿が印象的でした。

家族も是非一緒に練習しましょうと誘われ、パパ会(飲み会)もあるよとお父さん達を引っ張り込んでのスタートでした。

最初はぎこちなかったのに、練習を重ねるうちにバスが届くようになり、シュートが入ると "嬉しい""楽しい""もっと頑張る"大人も子供も年齢、性別、障害があっても無くても楽しめるユニバーサルスポーツ。

相手を認め合えるまさにインクルーシブスポーツですね。

フロアホッケーを大切に守り広めて下さった日本フロアホッケー連盟の皆さん、ありがとうございます。

どーなっつのみんな

遅咲きのまあ君が 20 回大会でシュート決められたよ。ありがとう。

どーなっつ 小溝佐登美

・悔いの残る大会となってしまいましたが、チームでプレーしたり、みんなで長野に行つたことにより、チームワークがより深まったと思います。次回の大会では、より一層練習に励み、良い結果になるよう努力していきたいと思います。

・悔しい結果にはなりましたが、チームとしてプレイすることの楽しさや相手への思いやりを改めて学ぶことができました。今回の大会で得たことを次の大会に生かしていきたいと思います。

・今回の大会では、残念な結果と成りましたが、悔しい気持ちを忘れずに次回まで練習を頑張りたいです。

昭和女子大学 フロアホッケー部 新岡智咲

この度は貴連盟の設立 20 周年、それを記念された第 20 回全日本フロアホッケー競技大会、第 12 回関東甲信越フロアホッケー競技大会が盛大に開催されましたこと、心よりお祝いを申し上げます。また、いつも大会の開催にご尽力頂いております、貴連盟の皆様、株式会社エフピコ様、ボランティアの皆様、各クラブ、各団体の皆様、大会に携わる全ての皆様に感謝と御礼を申し上げます。ありがとうございます。

以下、クラブの皆さんへ今大会の感想等を募り、私の方でそれらをまとめさせて頂きました。

今大会は二つの大会の同時開催という事もあり、たいへん華々しい雰囲気でした。
会場の規模も大きくて各クラブに割り当てられた待機場所も広くて良かったです。
また、協賛頂いた企業様からのお土産が例年よりも多くて嬉しかったです。
連盟の皆様のご尽力のおかげです。本当にありがとうございました！

良い雰囲気で試合ができた。楽しかった。
(ヘルメットが無ければもっと楽しいかも…)

レフェリーは大変だとは重々承知しております。感謝しかありません。
ただ危険(反則)行為だけは見逃さないで欲しいです。

元気いっぱいな少年・青年たちと、『心は少年』の元少年たちの KAAC チーム！
楽しく参加させていただきました！ありがとうございました！

大会終了後にフロアホッケーの最大の長所であります、年齢や障害に関わらず、誰でも楽しめるスポーツであるという事で、弊クラブの選手達もたいへん楽しかったと申しておりました。ただ、今年は秋の大会が無い事から、新潟から参加できる大会がありません。大会出場は普段の練習における大きなモチベーションとなるので大会に代わるものとして地方のクラブ、チームが参加できる試合があるとありがたく存じます。

お世話になりました。ありがとうございました。



KAAC フロアホッケークラブ
令和 7 年度 保護者代表 白川 信広



TWC・ホワイト（SON・東京）

「第20回全日本フロアホッケー競技大会/第12回関東甲信越フロアホッケー競技大会」という記念すべき合同競技会へ参加させて頂き、本当にありがとうございました。

一番上のディビジョンに入れて頂きましたが、練習不足、実力不足により、勝利が遠く、反省点ばかりが残りました。

持ち味のフェアプレーを示すことはできたものの、終始ゲームの流れを掴むことができず、不完全燃焼のまま、終わってしまいました。

また、ゼロから出直して、来年を目指したいと思っています。

ところで、今回のレフェリングに関する件ですが、極力、ペナルティを取らずに（ゲームを止めずに）適宜、注意喚起を行ないながら、流す意識を持って、ゲームコントロールをされていた点は、とても良かったと思います。審判団の方々には、感謝申し上げます。

最後に主催者、運営スタッフ、審判/TO、その他ボランティアの皆様には、準備段階から設営、当日の運営、後片付けに至るまで本当にありがとうございました。

TWC・ホワイト（SON・東京）
ヘッドコーチ 高橋 豪

TWC・イエロー（SON・東京）

「第20回全日本フロアホッケー競技大会/第12回関東甲信越フロアホッケー競技大会」という記念すべき合同競技会へ参加させて頂き、ありがとうございました。

メンバーのうち、3/4が“女性”、更に半数以上が“アスリート”というチーム編成で、“チームワークの良さ”だけを掲げて臨みましたが、見事に実力チームの洗礼を受け、未勝利に終わりました。

結果は散々でしたが、久々に“聖地：ホワイトリング”でプレーさせて頂き、怪我もなく、充実感溢れる一日を過ごすことが出来ました。

また、時折、増田明美理事長からのお声掛けが、とても励みになり、チームメンバー全員が勇気づけられました。ありがとうございました。

主催者、運営スタッフ、審判/TO、その他ボランティアの皆様には、準備段階から設営、当日の運営、後片付けに至るまでありがとうございました。この場をお借りして、感謝と御礼を申し上げます。

TWC・イエロー（SON・東京）
ヘッドコーチ 森本 利彦

作成日：2025年6月18日(水)

作成者：近藤裕章

2025年度 エフピコプロアホッケークラブ中部
第20回 全日本プロアホッケー競技大会
第12回 関東甲信越プロアホッケー競技大会 参加報告書

2025年6月14日(土)に、長野県ホワイトリングにて開催されました第20回 全日本プロアホッケー競技大会 第12回関東甲信越プロアホッケー競技大会に、中部Aチームは[ギフナンデス!]として参加しました。中部Aチームとしては、2016年以来9年ぶりの長野大会への参加となりました。

試合当日、ディビジョニングはグループF、結果はグループ優勝でした！また、総合優勝である信濃毎日新聞社賞も受賞することができました。

優勝することはできましたが、プレーを振り返ると、クリースバイオレーションが多かったりハイステイクを一回とられたりと、まだまだルールの徹底を図る必要が感じられました。

今後もルールとマナーを守り、FHを楽しむ仲間へのリスペクトを忘れず、練習会を行っていきたいと思います。



多くの方のご協力のもと、大会に参加することができました。ありがとうございました。また選手、関係者のみなさま、おつかれさまでした。今後ともよろしくお願ひいたします。

以上

【アルバム】



【ポスター】



「ゆうきのつばさ art project 日本フロアホッケー連盟 コラボ企画」ポスターデザインコンテストのグランプリ受賞作品を基にデザインしました。コンテスト応募作品は大会プログラムで紹介したほか、大会会場内で展示しました。



会場のホワイトリング

今大会でレフェリーをしていただいた小川智敬さん（SON東京）は、小学校の学童保育の仕事をされています。

ポスターと、大会プログラムの入選作品紹介ページをA3に拡大コピーしたものを、小学校の学童保育の教室に張り出したところ、「なかなか好評」とのご連絡をいただきました。



【大会前日告知】信濃毎日新聞 2025年6月12日掲載

**JFHF 第20回 全日本フロアホッケー競技大会 2025年
第12回 関東甲信越フロアホッケー競技大会 6/13金・14土**

会場 ホワイトリング メインアリーナ
(長野市真島総合スポーツアリーナ)

日程 6月13日(金) 15:00~ 次世代に繋げるフロアホッケーの進化を考える会議
6月14日(土) 9:00~ 開会式
9:45~ 競技
10:15~ 表彰式、閉会式

主催/特定非営利活動法人日本フロアホッケー連盟、長野県フロアホッケー連盟
協賛/株式会社エフピコ、イオンリテール(株)、スルーポーツゼミナール、ダスキン、ホーコス(株)、(有)デリカシマダ、西沢印刷(株)、ソニーホールディングス株、株式会社ジーエス・ピー、Winds長野店、丸本洋酒店

後援/TWC(ホワイト(東京都))、TWC-イエロー(東京都)、TKK(千葉県)、アソシブル(宇都宮市)、ギラングアズ(埼玉県)、エフピコ八王子(東京都)、Heartful M-yal-echoes(東京都)、M-yal-echoes with Goshital(東京都)、Goshital Jr.(長野市)、KAAC レッド(新潟県)、KAAC イエロー(新潟県)

協賛/オタフクソース(株)、(株)シユーマート、日本マクドナルド、日本マクドナルドフランチャイジー、ウォリティーズ(株)、NPO法人翔和学園 長野翔和学園、Big Wave TEL.026-283-7024 E-mail info@bigwave.jp

私たちは協賛しています

主催/特定非営利活動法人日本フロアホッケー連盟、長野県フロアホッkee連盟実行委員会
〒390-0027 長野市篠ノ井上平道町1120-17 Aeingate 7F Tel&Fax 026-225-5857 Email hogen-nagano@hotman.jp

【掲載記事】信濃毎日新聞 2025年6月15日掲載

障害の有無・年齢・性別を超えて
**フロアホッケー
21チームが熱戦**

第20回全日本フロアホッケー競技大会と第12回関東甲信越フロアホッケー競技大会(日本フロアホッケー連盟、県フロアホッケー連盟主催)が14日、長野市のホワイトリングで開かれた。全国各地の21チーム約350人が出場。障害の有無や年齢、性別を超えて熱戦を繰り広げた。

フロアホッケーは2005年に県内で開いた知的障害者のスポーツ大会「スペシャルオリンピックス(SO)冬季世界大会」の種目になった。翌年から長野市で全日本大会が開かれ、同大会が県外開催となった11年以降は関東甲信越大会がホワイトリングで開かれている。日本フロアホッケー連盟設立20周年の節目に当たる今年は両大会を同時開催した。

1チームの出場は6人。選手たちは棒状のスティックを手に、ドーナツ型のパックを引っかけたり、はじいたりしてゴールを狙った。連係プレーから得点が生まれると観客から拍手と声援が送られた。

松本市から参加した岩瀬ちえみさん(30)は、競技歴11年。「仲間と声をかけ合い、パスをつないでシュートするのが楽しい。コンディションはばっちりです」と充実した表情だった。

長野で全国規模の大会



21チーム 聖地ホワイトリングで激突

白熱した戦いを繰り広げる選手たち 14日午後0時18分、長野市のホワイトリング



第12回関東甲信越大会 全日本大会も併催

フロアホッケー記念新聞

特別号

発行
信濃毎日新聞社
事業局
〒380-8546
長野市南県町657
電話 026-236-3399
ファックス 026-236-3370



増田明美大会長を前に宣誓する選手代表

21チーム計400人余が熱戦を繰り広げました。Jr.の選手が増田明美大会開会式では参加チームを代表してGoshitaiや主催者らによる始球式を行い、5人全員がゴールを決めて会場を盛り上げました。クラス分けのゲーム後、レベルごとにリーグ戦で競い、懸命にバックを追う姿に応援席から「惜しい!」「ナイス!」といった声援が送られ、シューートが決まるごとに大きな拍手が湧き起こりました。



5人全員がゴールを決めた始球式

増田明美大会長を前に宣誓する選手代表

毎日新聞社杯」を贈ります。フェアプレーなどの観点から選ぶ最優秀チームに「信濃

ホッケー競技大会(日本フロアホッケー連盟、長野県フロアホッケー連盟主催)は14日、長野市真島のホワイトリングで開いた。企業や大学、社会人らでつくる県内外の

2005年に県内で開いたスペシャルオリンピック(SON)冬季世界大会で実施されたフロアホッケーを広めようと、長野市では翌年から全日本大会を開催。同市では11年から関東甲信越大会として開いています。新型コロナの影響による3大会連続中止を経て一昨年に再開。今回は日本フロアホッケー連盟設立20周年を記念し、別開催されてきた全日本大会が15年ぶりに併催されました。大会には障害者の有無や年齢、性別を超えて競技を楽しみ、誰もが互いを認め合って生き生きと輝ける社会をつくろうとの願いが込められています。こうした大会理念に基づき、今回もインクルージョンの実践や

いつでも どこでも
手のひらに 信州を
信濃毎日新聞デジタル



第12回 関東甲信越フロアホッケー競技大会 参加チーム



エフピコ茨城ユニオンズ



エフピコ茨城 nevers



エフピコ東京ピンクパンサーズ



どんぐり エース



どんぐり タワー



どんぐり ツリー



ホワイトシュリンプス



湘南シーガル



ビーなっつ



KAAC レッド



KAAC イエロー



昭和女子大学



TWC・ホワイト



TWC・イエロー



TOKKIES



アンサンブル



ギフナンデス！



エフピコ八王子



Heartful-M-ya ! -echoes



M-ya ! -echoes with Goshitai



Goshitai Jr.

【編集後記】

もう 20 年もフロアホッケーに関わらせていただいているんだなあ、あの頃は若かったなあ、と感慨している暇も無く、全日本大会と関東甲信越大会の同時開催ということで、例年以上に時間をかけて細かい調整をしつつの準備となりました。最初の頃は小学生の部もあって 2 日間の競技だったことを懐かしがりながらも、今大会も無事に開催することができましたことは、ひとえに協賛いただいた皆さん、参加者・ボランティア・スタッフ・大会関係者の皆さんほか大勢の方々のご理解・ご協力の賜と、心から感謝いたします。

大会後にいただいた感想やメールでは、改善点のご指摘をいただきながらも、「良かった」「楽しかった」という声もいただき、ボランティアの方も含め参加いただいた皆様に楽しんでいただけたんだなあ、と実感しながら報告書を作成いたしました。

また来年も皆様の笑顔にお会いできるよう、準備を進めてまいります。

ありがとうございました。

総務部長 峯村理恵子

第20回 全日本フロアホッケー競技大会
第12回 関東甲信越フロアホッケー競技大会

【協賛いただいた企業・団体】

株式会社エフピコ、信濃毎日新聞社、
公益財団法人倉石地域振興財団 栗田病院、
イオンリテール株式会社、オタフクソース株式会社、
株式会社シユーマート、スーパースポーツゼビオ長野南高田店、
株式会社ダスキン、ツネイシホールディングス株式会社、
株式会社朋ジェーエス・ピー、
公益財団法人ながの観光コンベンションビューロー、
NASCO株式会社、日本食研株式会社、日本マクドナルド株式会社、
日本マクドナルドフランチャイジー クオリティフーズ株式会社、
ホーコス株式会社、ホクト株式会社、三井住友海上火災保険株式会社、
公益財団法人村石スポーツ振興財団、洋服の青山

Big Wave 有限会社ビッグウェーブ、淵之坊、NPO 法人翔和学園 長野翔和学園、
有限会社デリカシマダ、西沢印刷株式会社、ワインズ長野店、丸本洋酒店、
スケートハウス長野 カリメーラ、株式会社夏目、株式会社ながのアド・ビューロ

順不同・敬称略

特定非営利活動法人 日本フロアホッケー連盟

〒163-6035

東京都新宿区西新宿六丁目 8 番 1 号 新宿オータワー35 階

電話 03-5325-7802

長野県フロアホッケー連盟

〒380-0821

長野市鶴賀上千歳町 1120-17 Alegria ビル 7 階

電話&FAX : 026-225-5657